

広報いわむろ秘蔵写真館

10

写真は語る 敬老会(和納)

1枚の古びた写真が明らかにする思いがけない歴史(記録)の一幕。みなさんの秘蔵写真を紙上公開します。お手元にあるとっておきの1枚を広報いわむろにお送りください。
●応募先 〒953-01 岩室村大字西中860 岩室村役場 総務課 企画係 ☎82-4111 内線201・202



写真 和納八区・竹内一雄さん所蔵

写真は当時の和納小学校作法室(現図書室)で撮られたもの。式典のあと、招待されたお年寄りは屋内運動場で演芸を楽しんだ。出演者は、間瀬出身の柏木重治さんと浦浜千鳥一行。

毎年9月15日といえば敬老の日。長年社会の基盤づくりに努力されてきたお年寄りのみなさんを敬愛する日である。これと前後して各市町村では敬老会が行われている。もちろん、主催はほとんどが市町村となっている。今月ご提供いただいたこの写真——昭和11年ころの旧和納村で行われた「敬老会」の記念写真である。当時は青年団活動が活発なこともあり、和納小学校を会場に、この敬老会も主催したという。現在のボランティア活動の先陣ともいえる。

写真最前列から三列目までの方々がこの日招待された70歳以上のみなさんである。総勢27人、男性はわずか5人だけ…。平均年齢が50歳を超えたのが昭和22年だから、当時の70歳以上といえば、人生80歳代の現在に換算すると、軽く90歳はオーバーするのではないだろうか。
ところで、おばあちゃんたちはほとんどが頭に手拭いをして、なにかしら愛らしい。現代風に言うなら、可愛い!?おばあちゃんに見えますね。

みんなの道路です 心くばりを...
村内各地で春耕がスタート。ところでこの季節、田打ちや代かきなどに使うトラクターや耕うん機などが道路上に作業後の泥などを落としたままになっていることがよくあります。このままでは歩行者や自転車、バイクなどのスリップ事故の原因になってしまいます。道路はみんなのもの。路上に泥などを落とさないよう、心くばりを...

- 善意をありがとう
●間瀬七区 海雲寺住職高山卓尔さんから寒念仏浄財として金一万円のご寄付がありました。
●岩室の松岳寺住職上村大心さんから寒念仏浄財として金一万円のご寄付がありました。
●橋本の鈴木貞勇さんから「母シマさん」のご冥福を祈られ金五万円のご寄付がありました。
●和納三区の早川岩男さんから「母シツさん」のご冥福を祈られ金十万円のご寄付がありました。
●和納十二区婦人会(代表酒井京子さん)から手編みの肩掛け六枚のご寄付がありました。

新時代—四百C.C.献血へ

4月1日スタート 新しい献血制度

「人生八十年型社会」——わたしたちは今、かつて経験したことのない長寿時代を迎えています。同時に、医療の進歩によって、一昔前ならば、体力のない高齢者は受けられなかった手術も、今では可能になりました。そのため

今の献血制度ではすでに、すべての血液製剤を国民の献血だけでは賄い得ない状況になっています。そこで、血液の安定確保を目指し、今月一日から献血制度が生まれ変わることに なりました。

あなたが選択 三つの献血方法

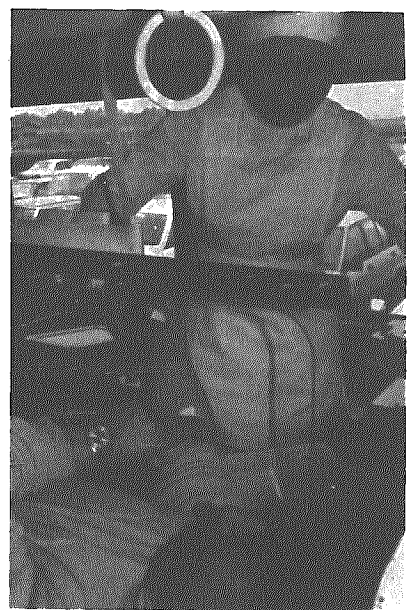
昭和六十年の献血者は全国で約八百七十万。全人口の約七・二%の献血率は、世界でもトップレベルを誇ります。しかし、

Table with 4 columns: Year, Target Number, Cooperative Number, Blood Collector Number, Completion Rate. Data for 58, 59, and 60 years.

一回当たりの献血量「二百ミリリットル」は、世界でも最少量のレベルです。そのため多くの善意にもかかわらず、医療用の血液は十分なのが現状です。このため、今回の改正では、従来の「二百ミリリットル献血」に加え、新たに「四百ミリリットル献血」と血液中の特定成分だけを採血する「成分献血」が導入されました。

その結果、四月一日からはこれらの三つの中からどれかを選んで献血できるようになります。
四百ミリリットル献血
血液の安定確保と、輸血による肝炎などの感染やそのほかの副作用を減らすために生まれたのが、四百ミリリットル献血です。
成分献血
成分献血とは、血液中の血漿あるいは血小板だけを採血する方法です。
必要な成分を採血する
国内の大病院・総合病院ですでに行われていて、安全性は十分に確認されています。

健康な時に献血を
今回の四百ミリリットル献血と成分献血の導入は、医療に必要な血液製剤すべてを献血から確保する努力の第一歩なのです。健康な時に献血し、必要な時に血液製剤を使った医療を受け——あなたのさしのべた腕が尊い生命を守ります。
新しくなった献血制度にぜひご協力ください。
本村では、今月十四日の献血から実施することになります。



あなたのさしのべた腕が尊い生命を守ります